

桐生高校と桐生女子高校の統合による新高校の校名決定について

令和元年7月19日

高校教育課

桐生高校と桐生女子高校の統合による新高校の校名については、以下の中から、御協議の上、決定していただきたい。

番号	校名案	選定理由
1	桐生高等学校	桐生の地における伝統ある2校の統合校として、シンプルで分かりやすく、両校共通の「桐生」を用い、両校の歴史や伝統を継承するという意味が込められている。
2	桐生 ^{おうし} 桜紫高等学校	桐生女子高校の体育祭「桜城祭」と、桐生高校の文化祭「山紫祭」から、それぞれ一文字ずつを採り、両校の伝統を継承・発展させながら、地域に親しまれる学校を目指すという意味が込められている。
3	桐生 ^{みはら} 美原高等学校	新高校の校地となる美原の地名にちなみ、生徒がこの地に集い、充実した学校生活を送りつつ、地元の信頼に応えて、地域を代表する学校を目指すという意味が込められている。

〈参 考〉

- 1 新高校開設準備会における検討 平成30年10月～平成31年2月
- 2 教育委員会における検討 平成31年2月～令和元年7月
- 3 新高校開校 令和3年4月